

Photoshop クリエイター能力認定試験 エキスパート サンプル問題 第2部実践問題 採点シート

受験番号

受験者氏名

合計

※指定と異なるレイヤーにオブジェクトが作成されている場合、各レイヤーの作成に関するチェック項目のみ採点するものとする。

※レイヤーカンパを「標準バージョン」の状態にしてから採点を行うものとする。

※レイヤーが結合されている場合は、◎印のある採点項目のみ採点するものとする。

チェック対象	チェック項目	チェック内容	配点	得点
ドキュメント設定				
	◎ドキュメントサイズ	幅: 1000pixel、高さ: 700pixelに設定されている。	1	
	◎画像解像度	72pixel/inchに設定されている。	1	
	◎カラーモード	RGBモードに設定されている。	1	
	◎ガイド	計5本のガイドが、以下の通り作成されている。 垂直のガイド(3本) X:40、500、960 pixel 水平のガイド(2本) Y:350、600 pixel 不足や位置のズレ(±2 pixel以上)がある場合、1本のガイドにつき、1点減点。	2	
	◎ファイル形式	Photoshop形式(.psd)で保存されている。	1	
レイヤー「背景」、調整レイヤー				
	レイヤーの作成	レイヤー「背景」が作成されている。	1	
	◎画像の縮小	“背景用画像.psd”の画像が配置され、指示通りに縮小されている。(目視チェックとし、縦横比が固定されていない場合は0点とする)	1	
	◎画像のタイリング	“背景用画像.psd”が指示通りに複製され、画像と画像の間の境界に違和感がない。(目視チェック)	2	
	調整レイヤー	調整レイヤーが作成され、背景全体の画像が指示通りの色合いに調整されている。(完成例とほぼ同様であればよいものとし、調整レイヤーの種類は問わないものとする)	3	
レイヤー「マスク」				
	レイヤーの作成	レイヤー「マスク」が作成されている。	1	
	◎画像配置	“波形矩形.eps”の画像が指示通り拡大され、正しく配置されている。(目視チェック。配置が正しくても、縦横比が変更されている場合は1点とする)	2	
	レイヤー	“波形矩形.eps”の画像が配置されたレイヤーが「不透明度: 80%」に設定されている。	1	
レイヤー「背景用パスタ」				
	レイヤーの作成	レイヤー「背景用パスタ」が作成されている。	1	
	◎画像の拡大・配置	“背景用パスタ.psd”の画像が指示通りに拡大され、正しく配置されている。(目視チェックとし、縦横比が固定されていない場合は0点とする)	1	
	◎フィルターの適用	背景用パスタの画像にフィルター[ぼかし(ガウス)]が正しく適用されている。(目視チェックとし、完成例と著しく異なっている場合は1点減点)	2	
	◎明度の変更	背景用パスタの画像が明るくなるように補正されている。(目視チェックとし、完成例と著しく異なっている場合は1点減点)	2	
	クリッピングマスク	レイヤー「マスク」の1つ上にレイヤー「背景用パスタ」があり、レイヤーパネルのレイヤー「背景用パスタ」にクリッピングマスクアイコンが表示されている。	2	
グループ(レイヤーセット)「ナビゲーション」※以降、「グループ」に統一するものとする。				
	グループの作成	グループ「ナビゲーション」が作成されている。	1	
	グループの内容	下から、レイヤー「ナビベース」、「パン」、「メニュー」の順で配置されている。	1	
シェイプレイヤー「ナビベース」				
	レイヤーの作成	シェイプレイヤー「ナビベース」が作成されている。	1	
	◎シェイプの作成	幅: 1040 pixel、高さ: 40 pixelの長方形のシェイプが作成され、正しく配置されている。(定規を表示して確認。シェイプの幅は±10pixel以内、高さは±4pixel以内の誤差があってもよいものとする)	1	
	◎シェイプのカラー	長方形のシェイプのカラーがR:51 G:153 B:102に設定されている。	1	
	レイヤー効果の適用	長方形のシェイプが配置されたシェイプレイヤーに、「光彩(内側)」が適用されている。(ここでは「光彩(内側)」の設定内容は問わないものとする)	1	
	◎光彩(内側)の表現	「光彩(内側)」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 描画モード: 乗算 不透明度: 40 % カラー: R:51 G:102 B:51 エレメント サイズ: 10 px	2	

レイヤー「パン」				
レイヤーの作成	レイヤー「パン」が作成されている。		1	
◎画像配置	レイヤー「パン」に、“パン.psd”の画像が指示通り縮小され、正しく配置されている。(目視チェックとし、縦横比が固定されていない場合は0点とする)		1	
◎画像のトリミング	“パン.psd”の画像が指示通りトリミングされている。(目視チェック)		1	
レイヤー効果の適用	“パン.psd”の画像が配置されたレイヤーに、なんらかのレイヤー効果が適用されている。(ここでは効果の種類や設定内容は問わないものとする)		1	
◎ドロップシャドウの表現	“パン.psd”の画像に「ドロップシャドウ」が適用されている。(目視チェックとし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする。完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点)		2	
レイヤー「メニュー」				
レイヤーの作成	レイヤー「メニュー」が作成されている。		1	
◎レイヤーの結合	ラスター化された文字列すべてが、同一レイヤー上に配置されている。		1	
◎テキスト入力	「SHOPLIST」、「MENU」、「ACCESS」、「CONTACT」が正しく入力されている。(目視チェックとし、スペルミスや全角文字の場合は加減しないものとする)		1	
テキストの基本設定	フォントが正しく設定されている。(目視チェック) フォント:小塚明朝Pro H (指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする)		1	
テキストの基本設定	フォントサイズ、垂直比率、水平比率が正しく設定されている。(目視チェック)		1	
◎テキストの基本設定	フォントのカラーがホワイトに設定されている。(目視チェック)		1	
◎テキストの配置	文字列「SHOPLIST」、「MENU」、「ACCESS」、「CONTACT」の文字間隔が調整され、正しく配置されている。		1	
シェイプレイヤー「皿」				
レイヤーの作成	シェイプレイヤー「皿」が作成されている。		1	
◎シェイプの作成	直径 360 pixelの正円のシェイプが作成されている。(定規を表示して確認。シェイプの直径は、±10pixel以内の誤差があってもよいものとする)		1	
レイヤースタイルの適用	正円のシェイプが配置されたシェイプレイヤーに、「ドロップシャドウ」、「ベベルとエンボス」、「グラデーションオーバーレイ」が適用されている。(ここでは各効果の設定内容は問わないものとし、1つの効果につき、適用されていて各1点とする)		3	
◎ドロップシャドウの表現	「ドロップシャドウ」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 不透明度:30 % サイズ:13 px		2	
◎ベベルとエンボスの表現	「ベベルとエンボス」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 スタイル:ベベル(内側) サイズ:3 px 陰影「シャドウのモード」の不透明度:30 %		2	
◎グラデーションオーバーレイの表現	「グラデーションオーバーレイ」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) グラデーション カラー分岐点 位置:0% カラー:R:213 G:223 B:230 位置:80% カラー:R:255 G:255 B:255(ホワイト) 角度:-45°		2	
レイヤー「ロゴ」				
レイヤーの作成	レイヤー「ロゴ」が作成されている。		1	
◎画像配置	“logotype.psd”の画像が配置されている。		1	
◎画像配置	皿と“logotype.psd”の画像の配置が正しい。(目視チェック)		1	
レイヤー「パスタ」				
レイヤーの作成	レイヤー「パスタ」が作成されている。		1	
◎画像配置	“パスタ.psd”の画像が配置されている。		1	
レイヤーマスク	レイヤーマスクが作成され、“パスタ.psd”の画像が正しくマスクされている。(目視チェックとし、ぼかしの強さやマスクの配置が完成例と著しく異なっている場合は1点減点)		3	

レイヤー「風景写真」				
レイヤーの作成	レイヤー「風景写真」が作成されている。	1		
◎画像配置	“cafe.psd”の画像が縮小・回転されて、正しく配置されている。(目視チェックとし、縦横比が固定されていない場合は0点とする)	1		
◎画像のトリミング	“cafe.psd”の画像が指示通りの形状で切り抜かれている。(目視チェックとし、下辺および右辺が滑らかな曲線状にトリミングされていない場合は0点とする)	1		
レイヤースタイルの適用	“cafe.psd”の画像が配置されたレイヤーに、「ドロップシャドウ」と「境界線」が適用されている。(ここでは効果の種類や設定内容は問わないものとし、1つの効果につき、適用されていて各1点とする)	2		
◎ドロップシャドウの表現	“cafe.psd”の画像に「ドロップシャドウ」が正しく適用されている。(目視チェックとし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする。完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点)	3		
◎境界線の表現	“cafe.psd”の画像に「境界線」が正しく適用されている。(カラー: R:255 G:255 B:255(ホワイト)、サイズ: 8px、位置: 内側が正しく設定されていて、それぞれ1点。レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする)	3		
テキストレイヤー「Spaghetti・・・Pizza」				
テキストレイヤーの作成	テキストレイヤー「Spaghetti・・・Pizza」が作成され、描画モードが「オーバーレイ」に設定されている。	1		
◎テキスト入力と配置	半角文字列「Spaghetti(改行)Maccheroni(改行)Penne(改行)Gnocchi(改行)Pizza」が正しく入力され、かつ正しく配置されている。(配置は目視チェックとし、スペルミスや全角文字の場合は0点とする)	2		
テキストの基本設定	半角文字列が以下の通りに設定されている。 フォント: 小塚明朝 Pro H サイズ: 60～80pt 行送り: 80～100pt テキストカラー: R:0% G:0% B:0%(ブラック) (指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点)	3		
レイヤー効果の適用	「光彩(外側)」が適用されている。(ここでは効果の設定内容は問わないものとする)	1		
◎光彩(外側)の表現	「光彩(外側)」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は1点減点。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 不透明度: 70 % 光彩のカラー: R:241 G:178 B:178 エレメント サイズ: 10 px	2		
アレンジ				
レイヤーカンパ	レイヤーカンパ「標準バージョン」、「春バージョン」の2つが作成され、それぞれ異なる表示になる。	1		
レイヤーカンパ「標準バージョン」の設定	レイヤーカンパ「標準バージョン」の表示状態が正しい。	2		
レイヤーカンパ「春バージョン」の設定	レイヤーカンパ「春バージョン」の状態、レイヤー「風景写真」が非表示になる。	1		
レイヤーカンパ「春バージョン」の設定	レイヤーカンパ「春バージョン」の状態、レイヤー「ボタン」が表示される。	1		
◎カラーの変更	レイヤーカンパ「春バージョン」の状態、レイヤー「背景」、「背景用パスタ」のカラーがピンク系の色合いに補正されている。(レイヤー「背景」、「背景用パスタ」が補正されていてそれぞれ2点とし、他のレイヤー上の画像に色調補正が適用されている場合は、1つのレイヤーにつき1点減点)	4		
レイヤーの作成	レイヤー「ボタン」が作成されている。	1		
◎ボタンの作成	ボタンが作成され、指示通りに正しく配置されている。	1		
◎ボタンのデザイン	ボタンのカラーが、暖色系に設定されている。	1		
◎ボタンのデザイン	ボタン上に「春の特別メニュー」という文字列が配置されている。(文字の視認性が悪い場合は0点とする)	1		
◎ボタンのデザイン	ボタンのデザインが、ボタンと判別できるように、立体感のある表現となっている。	2		
合計		100		